

図書館通信

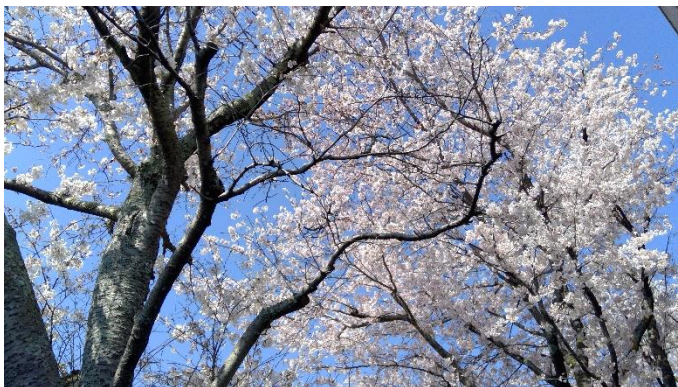
令和2年5月号
磯松中学校図書館



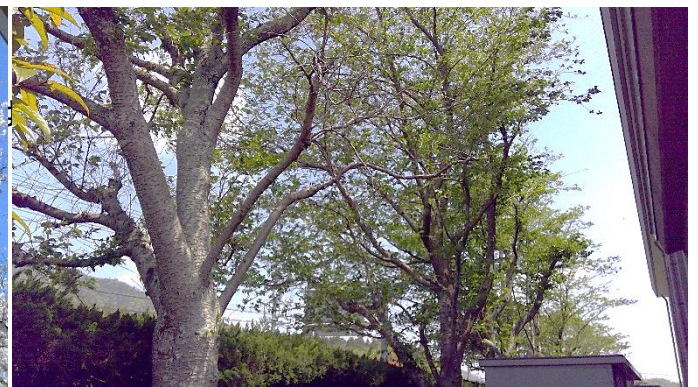
窓の外は五月晴れ。図書館からは、新緑に萌える里山が青空に良く映えています。磯松中学校の桜もすっかり葉桜になりました。

はざくら なか むすう そら しのはら ぼん 葉桜の中の無数の空さわぐ 篠原 梵

作者の篠原梵（1910～1975）は、愛媛県伊予市生まれの石田波郷、中村草田男、加藤楸邨とともに「人間探求派」と目された俳人。桜の木の下から空を見上げると、この句が浮かんできますね。風の気持ちのいい季節になりました。読書にもぴったりの季節です。4/23～5/12は、こどもの読書週間です。手元にある本のページをめくってみましょう。



体育館横の桜の木 (4月7日)



(5月1日)

蔵書点検をしました

4/22～24に蔵書点検を行いました。以下のある不明の本をもし見つけた時には図書室カウンターまでお知らせください。

不明回数	資料番号	タイトル	出版社	請求記号	受入
1	606093326	日本の歴史人物	ポプラ社	281 =	購入
2	606069474	せのつくはなし	主婦の友社	598 ㌥	寄贈
2	606127033	まんが農業ビジネス列伝 2	家の光協会	611 / 2	寄贈
2	606087856	中学英語で話せる日本文化 3	汐文社	837 ㌥3	購入
3	606157436	葛飾北斎	あかね書房	289 カ	購入

みつけられました!

今月の展示



□ 今月の作曲家 チャイコフスキー 生誕180年

(1840年5月7日～1893年11月6日) チャイコフスキーは交響曲や、特にバレエ音楽作品で知られるロシアの作曲家です。しかし、はじめは法律学校を出て官僚になりました。その後、あらためて音楽学校に入り、音楽家になったという変わった経歴の持ち主です。



彼は、14歳で母を当時の疫病コレラで亡くし、深く心を痛めました。自身も同じくコレラで53歳の生涯を閉じます。もし彼が今の時代に生まれていたら…と考えさせられます。

762円 「チャイコフスキー「クリンヘ帰る旅びと」」 ひのまどか著 リブリオ出版

本を紹介していますが、本を自由に手に取れない人がほとんどだと思います。インターネット、ラジオ、CDなどで音楽を聴いたり、自分で演奏してみたり、肖像画を自分で描いてみたり……。チャイコフスキーの世界をぜひ自分なりに楽しんでみてください。

□ 生誕200年 フローレンス・ナイチンゲール



(1920～1910) イングランドの中部ダービーシャーのゆたかな地主の子として、両親の旅行先であったイタリアのフィレンツェ(英語でフローレンス)で生まれたことからフローレンス＝ナイチンゲールと名づけられました。数学を熱心に学びますが、家族の理解は得られません。貧しい人々の悲惨な様子から目を背けることができなかった彼女は看護師を志しますが、家族の猛反対にあります。しかし決意は固く、看護法と病院の管理法を勉強し、1853年ロンドンの婦人病院の看護監督になります。1854年クリミア戦争での悲惨さを知ると、看護師団を結成して戦地へ向かい、不潔で医療設備の不十分な野戦病院の改革につとめました。「クリミアの天使」と呼ばれ、兵士たちを敵味方の区別なく看護し、のちに赤十字社設立のきっかけとなりました。(参考:『教科書にでる人物学習事典増補新版5』学研1998年、『ポプラディア新訂版8』ポプラ社2011年)近代看護を築いた彼女の誕生日にちなみ、5月12日を「看護の日」と制定されました。1965年から、国際看護師協会(本部:ジュネーブ)は、この日を「国際看護師の日」に定めています。(公益社団法人日本看護協会ホームページより)

280円5 「伝記世界を変えた人々5 ナイチンゲール」 パム・フラウン著 茅野美と里訳 偕成社

□ 愛鳥週間 (5月10～16日)



488円 「鳥類学者だからって、鳥が好きだと思ふなよ。」 川上和人著 新潮社

出張先は火山にジャングル、無人島。血を吸うカラス、空飛ぶカタツムリ相手に奮闘し…。知られざる理系蛮族「鳥類学者」が抱腹絶倒、命がけの日々を綴る。『新潮45』連載を書籍化。



488円 「日本の鳥の巣図鑑全259」 鈴木まもる作・絵 偕成社

日本で巣をつくり、卵を産み、ヒナを育てたと記録された259種類の鳥と巣と卵を美しいイラストで紹介。学名、英名、鳥の種類と全長、卵の数などのデータも充実。(TRCMARCより抜粋)

○今月の「インターネットを上手に活用」情報○

国立国会図書館 電子展示会 本の万華鏡 第11回本の万華鏡 はやり病あれこれ

<https://rnavi.ndl.go.jp/kaleido/entry/post-138.php>

ユニークな資料にわかりやすい解説が魅力の国立国会図書館の電子展示会。「あの人の直筆」「近代日本人の肖像」「江戸の数学」「描かれた動物・植物 江戸時代の博物誌」など多様なテーマが盛りだくさんです。